

自動車オートバイ関連盗難増加中！

他人事では？ あなたも被害にあう可能性があります。

【 自動車のセキュリティ 組織化・巧妙化する自動車盗手口から愛車を守る 】

自動車盗は、2003年の64,223件をピークに減少しましたが、2022年以降は再び増加してきています。特に関東圏が約57%を占めていて、注意が必要です。

「特定の高級車だけが狙われる」というのは誤解です。盗まれる数の多い車種の傾向はありますが、あらゆる車種でも被害が発生しています。

2025 都道府県別
自動車盗難認知件数ワーストランキング
期間：2025年1月～12月



1. 狙われるのは「車両本体」だけではありません

- ・パーツ盗難: ナンバープレートや部品のみを狙う手口も多発しています。
- ・車上荒らし: 車内のバッグ、現金、スマートフォンを狙った窓ガラス破壊にも注意が必要です。

2. 最も重要なのは「各自の防犯意識」

- ・施錠の徹底: 短時間の停車でも必ずドアロックすることが安全維持の基本です。
- ・車内を「空」にする: 貴重品が見える場所に置かないだけで、被害リスクを下げられます。
- ・駐車場所の選定:
夜間照明が明るく、防犯カメラやゲート等の設備があり、見通しの良い場所をなるべく選びましょう。
- ・犯行の合図を見逃さない:
ワイパーに挟まれた「怪しいチラシ」や周囲の「置き石」は、組織窃盗団が不在や防犯意識を確認する下見のサインである可能性があります。

3. 時間をかけさせる複数の対策

- 窃盗犯は、犯行に時間を要することを嫌います。
- ・純正機能 + 後付け装置: 純正の防犯機能は必ず有効にしましょう。但し、純正装置の仕様は共通で手慣れた犯人に破られるリスクに備え、後付け装置の併用が効果的です。
 - ・専門店の活用: 信頼できる専門店で、アラームやGPS追跡などの高性能な防犯装置を正しく取り付けられることを推奨します。

下記対策の複数併用は、新しい盗難手口に対しても有効な防護策です。



ハンドルロック



タイヤロック

【 オートバイのセキュリティ 物理的な「固定」が被害を防ぐ 】

バイクは自走による盗難以外に、トラックに載せて持ち去られたりもします。
パーツのみが外し取られたりする被害も深刻です。

1. 「犯行をする気にさせない」対策

- ・車体カバーの活用: 車種を特定させず、中を覗かせないことで盗難リスクを減らせます。
- ・ガレージ保管: 可能な限り、外から見えず物理的に隔離された場所に保管するのが理想的です。

2. 物理ロックの徹底

- ・「地球ロック」の推奨:
駐車場の柱などの構造物と車体を太いチェーンなどで直接固定してください。
- ・複数ロックの併用:
ワイヤーロックやU字ロックなど、異なる種類のロックを組み合わせることで簡単には動かさないようにします。



【 偽情報や不確かな業者に注意 】

現在、SNS等で根拠のない情報や間違った情報が多く出回っています。

防犯情報を利用した以下の感情操作するような内容もありますので注意が必要です。

- ・不当な高額工賃業者や、関連商品販売目的の宣伝。 ・ SNSアクセス数稼ぎのための誇張表現。
- ・不確かな善意の拡散行為（チェーンメール、拡散SNS等）。

リスク: 低品質な防犯機器や不適切な業者による取り付けは、セキュリティが甘くなるばかりか、逆手を取られて盗難に繋がる恐れもあります。電気的な安全性にも不安があります。
また、有効なセキュリティであっても不必要な高額出費は避けたいものです。

対策: 防犯装置およびその取り付けは、実績があり信頼できる専門店へ依頼しましょう。

【 知らずに、法律違反、不正改造になってしまうことがあります！ 】

- ・海外生産製品の中には日本の電波法に抵触しているものが存在します。
電波法違反は使用者に責任があり、罰則の対象になる可能性があります。
(1年以下の懲役または100万円以下の罰金)
公共の無線通信に影響を与えた場合は更に罪が重くなります。
技適マーク、ELPマークのある製品を選びましょう。
- ・防犯装置の誤った取り付けが不正改造や不法改造にあたるかもしれません。
- ・CAN接続や車両設定変更などは自動車メーカーの保証外になる可能性があります。

対策: 防犯装置およびその取り付けは、実績があり信頼できる専門店へ依頼
しましょう。



公益社団法人 日本防犯設備協会 自動車・オートバイ委員会
〒107-0052 東京都港区赤坂 4-8-6 (赤坂余湖ビル 3階)
TEL 03-3431-7301
協会ホームページ URL: <https://www.ssaj.or.jp/>

